

年 組 名前：

対話型 AI 活用加速

アプリ、ネット通販にも

チャットGPTを搭載したアプリやサービス

スラック (セールスフォース・ドットコム)	会話の要約作成、メッセージの下書き手伝い
スナップチャット (スナップ)	チャットGPTを改良した「マイAI」を搭載
インスタカート	食に関する質問に回答
ショップ (ショップファイ)	対話で商品を見つけやすく



「チャットGPT」を使った「スナップチャット」のマイAI
—ニューヨーク（3月、共同）

【ニューヨーク共同】対話型人工知能（AI）「チャットGPT」を対話アプリやインターネット通販といったサービスに組み込む動きがIT企業で相次いでいる。チャットGPTを開発した米新興企業オープンAIが外部との連携を深めているためだ。

写真や動画の共有アプリ「スナップチャット」の米スナップは、チャットGPTを改良した「マイAI」の提供を始めた。当初は有料会員向けだったが、4月になって無料で全世界に拡大すると発表した。友人の誕生日プレゼントを助言したり、週末のハイキングを計画したりしてくれるほか、グループチャットに「マイAIを加えることも可能だ。

米IT大手セールスフォース・ドットコムはビジネス対話アプリ「スラック」にチャットGPTを搭載した。同僚との会話の要約を作成したり、メッセージの下書きを手伝ってくれたりする。競合する米マイクロソフトの「チームス」も特別版に同様の機能がある。

食品配送サービス大手の米インスタカートは、レシピなど食に関する質問に答える機能を追加するために採用し、年内に展開する予定。通販サイト運営を支援するカナダのショップファイは、対話によって商品を見つけやすくする。

言語学習や会計支援の新興企業もチャットGPTをサービスに組み込んだ。チャットGPTを巡っては誤った回答などの問題点が指摘されている。スナップは利用者サービスを悪用した場合、アクセスを制限するとしている。

(2023年4月23日付 山梨日日新聞5面)

問1

「チャットGPT」を、どのようなサービスに組み込む行動が、進んでいますか。

.....

問2

セールスフォース・ドットコムのアプリ「スラック」には、どのような機能がありますか。

.....

問3

あなたは、「チャットGPT」を、どのようなことに利用すれば良いと考えますか。

.....